

# 知って備える防災メモ

第64回



『過信』があなたの命を『危険』にさらします

暖かさと共に訪れる春の息吹

5月になると、移動性の高気圧に覆われ、晴れる日が続き、強い日差しとともに気温が上昇し、北海道でもようやく桜やチューリップなどが咲き誇り、見る者を楽しませてくれる時期となります。

また、山々では、雪解けが進み、さまざまな植物が芽を出し始め、山菜採りに出掛ける人が増える時期でもあります。

**自分は遭難しないと考えていませんか**

市内では、山菜採りに出掛けた方が遭難する事故が、後を絶ちません。遭難する方は、初めての方よりも毎年のように山菜採りを行っているベテランの方が多く、山菜採りに夢中になり、いつの間にか方向がわからなくなってしまうケースがほとんどです。

いつもの場所だから大丈夫と一人で入山したり、家族にも行き先を告げず、山菜採りに出掛けてしまい、万が一遭難した場合、発見が困難になります。目先の収穫で大切な命を落とさない

よう責任ある行動をお願いします。

## ◆山菜採りの心構え

- 行き先や帰宅時間を家族に伝える
- 服装は目立つ色で
- 携帯電話や笛、非常食などの携行を
- 入山場所には目印を
- 迷ったときには落ち着いた行動を

## 林野火災の多くが春に発生

平成29年に北海道で発生した林野火災は12件ありますが、そのうち、11件が4月から6月に発生しており、過去10年間においても約7割が4月から6月にかけて発生しています。

日本における林野火災は、落雷などの自然現象によるものは極めてまれであり、そのほとんどがたき火やたばこなど、人間の不注意によるものです。たばこの火といった小さな火も大きな林野火災につながりますので、空気が乾燥しやすい春は、火の取り扱いに、特に注意してください。

## ▼問い合わせ

総務グループ(☎<sup>85</sup>1130)

人が輝き まちがとぎめく

# 仲間たち

Group

## 北海道アスリートクラブ

『北海道アスリートクラブ』は、登別市内で、小学生のころから陸上競技を行うことができ、環境をつくりたいとの思いから平成18年に発足したクラブです。現在、男子11人、女子9人の小学生が所属しており、毎週水曜日の16時から18時までと土・日曜日の9時から11時まで、市営陸上競技場や入江運動公園陸上競技場、冬期間は幌別小学校や幌別東小学校の体育館で活動しています。

「私自身、子どもが入部したことがきっかけで北海道アスリートクラブに参加したのですが、ひたむきに取り組む子どもたちに感化され、自分の子どもが卒業した現在もコーチとして



▲競技前のウォーミングアップを行う子どもたち

関わっています」と笑顔で話してくれたのは、3人いるコーチのうちの一人、大宮一哉さん。

「子どもたちには好きな種目を選ばせています。現在は、短距離走や中距離走を行う子どもたちが多いですね。それぞれのレベルにあった練習を行いながら、室蘭で行われる記録会や胆振地区の駅伝大会などに参加し、練習の成果を発揮しています。他の小学校の児童とスポーツを通じた交流ができることも魅力の一つではないでしょうか」と教えてくれました。

## 子どものころから陸上競技の楽しさにふれる

平成29年度には、全道大会で1位や2位といった好成绩を残している同クラブ。体験入部をすることもできますので、興味のある方は、大宮さん(☎090-1385-8766)まで。